

2016年度の決算状況と2017年度上半期財政状況をお知らせします

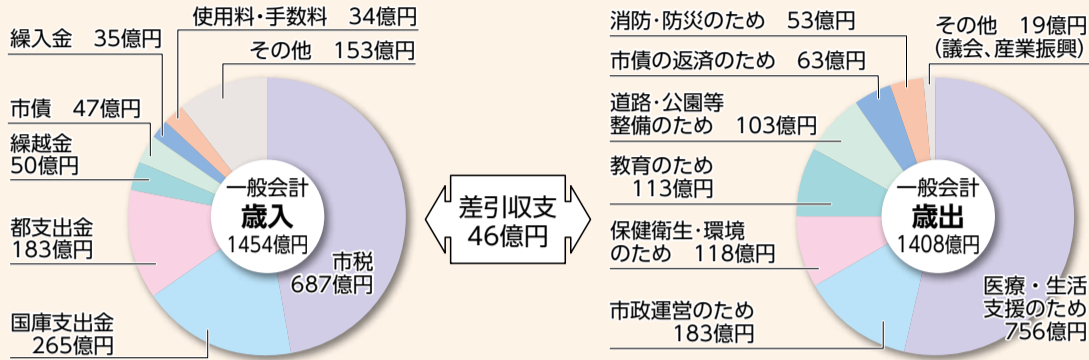
問 財政課 ☎724・2149

2016年度決算状況

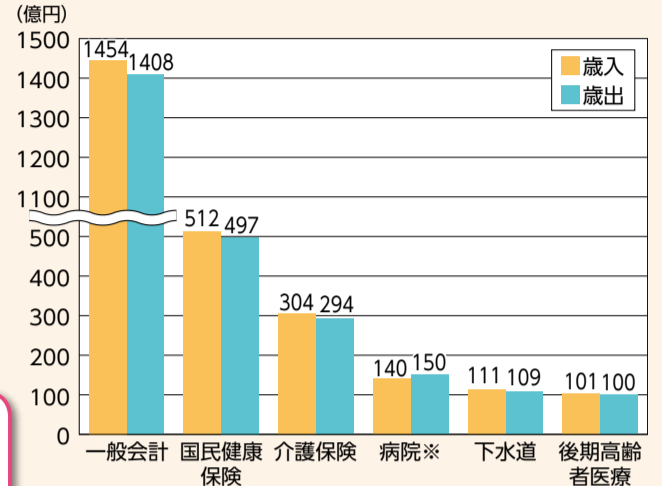
※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた市税がどのように使われ、市の決算がどのようなになったかをお知らせします。

■歳入歳出決算状況



一般会計・特別会計の歳入歳出決算額



<2015年度決算との比較>

歳入総額は、前年度より33億円減少しました。これは、都支出金、繰越金が増加し、市債、その他が減少したこと等によります。

歳出総額は、前年度より30億円減少しました。これは、医療・生活支援のための支出が増加し、教育、市政運営のための支出が減少したこと等によります。

■主要な事業と決算額

市民の皆さんに納めていただいた市税は、主にこのような事業に使われました。

I 将来を担う人が育つまちをつくる

南中学校の防音工事(5億345万円)、認可保育所の増改築や小規模保育事業所等の整備(計6園)の支援(4億8195万円)、鶴川第一小学校の給食棟改築工事及び旧校舎棟等解体工事(2億4918万円)

III 賑わいのあるまちをつくる

小野路球場夜間照明の整備(5億6844万円)
薬師池公園四季彩の杜整備のための用地取得等(2億7669万円)

II 安心して生活できるまちをつくる

臨時福祉給付金等の支給(18億1790万円)、重度障がい者が子どもから大人まで一貫して通所できる多機能型施設の整備(8億9954万円)、雨水管の整備(5億2565万円)

IV 暮らしやすいまちをつくる

都市計画道路の整備(5億9675万円)、南町田駅周辺の土地区画整理事業、自由通路の設計、南町田駅北口の広場築造工事(4億4076万円)、鶴川駅北口広場の再編や南口の土地区画整理事業等の検討(7904万円)

■多摩26市の中の町田市

市の財政指標等の順位は、以下のとおりです。

経常収支比率(低い順)

順位	市名	比率
1位	武蔵野市	80.8%
16位	町田市	93.7%
26位	羽村市	103.5%
26市平均		92.5%

市税など経常的な収入が、どの程度人件費や市債の償還等の経常的な支出にあてられているかを表す数値です。低いほどいろいろな事業に使えるお金の余裕があり、高いほど財政構造の硬直化が進んでおり、今後の行政需要に対応することができなくなります。

基金積立金現在高(多い順)

順位	市名	現在高
1位	武蔵野市	27万3154円
25位	西東京市	3万1731円
26位	町田市	3万1547円
26市平均		7万3918円

家計における預貯金残高にあたります。

市債元金現在高(少ない順)

順位	市名	現在高
1位	多摩市	10万5971円
9位	町田市	17万3156円
26位	あきる野市	33万2291円
26市平均		20万3889円

家計におけるローンにあたります。

■単位あたりコスト

市では、2012年4月から新公会計制度を導入しています。2016年度決算では、233事業についてフルコストや資産・負債の情報に加え、事業の成果を記載した「課別・事業別行政評価シート」を作成しました。233事業のうち、市民の皆さんが身近に感じられる行政サービスの単位あたりコストを紹介します。※カッコ内は2015年度決算の数値

●学童保育

入会児童1人あたりコスト=年間35万8163円(37万2620円)
学童保育クラブ入会児童数=3613人(3382人)
施設の利用者負担の割合=18.3%(17.6%)

●小学校給食

給食1食あたりコスト=545円(557円)
年間のべ給食提供食数=457万5000食(462万1205食)

●成人健診

受診者1人あたりコスト=7271円(6708円)
受診者総数=6万7525人(7万9105人)

2017年度上半期財政状況(2017年9月30日現在)

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた税金、市債(長期借入金)などについて、2017年度上半期(2017年4月1日~9月30日)の財政状況をお知らせします。

一般会計・特別会計の状況

会計	予算現額(a)	収入済額(b)		収入率(b/a)		
		支出済額(c)	執行率(c/a)			
一般会計	1552億2279万円	773億7918万円	49.9%	597億1393万円	38.5%	
特別会計	国民健康保険事業会計	215億6835万円	41.8%	202億6406万円	39.3%	
	下水道事業会計	46億3751万円	37.6%	31億3378万円	25.4%	
	介護保険事業会計	148億7523万円	44.3%	126億5106万円	37.6%	
	後期高齢者医療事業会計	46億306万円	44.0%	32億7744万円	31.3%	
	小計	1080億667万円	456億8415万円	42.3%	393億2634万円	36.4%
	合計	2632億2946万円	1230億6334万円	46.8%	990億4027万円	37.6%

市債の状況

市債とは、公共施設を整備するための資金として市が借り入れたお金です。市債の元金及び利子を施設の耐用年数の範囲内で償還していくことにより、整備をしたときの市民と将来利用する市民の世代間で負担の公平を図っています。

会計	2017年9月30日時点元金現在高	(参考)2017年9月30日時点元金現在高に対する利子の支払見込総額※
一般会計	722億4357万円	39億9749万円
下水道事業会計	467億650万円	80億628万円
病院事業会計	122億9010万円	22億1197万円
合計	1312億4017万円	142億1574万円

※利子の支払見込総額は、今後支払いが予定されている総額です。

公営企業会計(町田市民病院)の状況

市民病院の予算の執行状況、利用状況と料金収益は下表のとおりです。

区分	予算額	収入済額		収入率	
		執行額	執行率		
収益的収入	136億7222万円	61億1961万円	44.8%	患者数	6万3988人
収益的支出	145億2082万円	61億8443万円	42.6%	入院	36億7521万円
資本的収入	1億6271万円	6994万円	43.0%	外来	15億9803万円
資本的支出	9億3763万円	4億1664万円	44.4%		(税抜)

市有財産の状況

市では、集会所・学校・市庁舎などの建物、これら施設の敷地となっている土地や、取得価格100万円以上の物品、有価証券、債権などの財産を所有しています。

財産の種類	2017年9月30日時点現在高
土地(公園、学校など)	705万3441.70㎡
建物(学校、下水処理施設など)	93万9060.71㎡
物権(地役権、地上権)	1263.59㎡
無体財産権(著作権、商標権など)	78件
有価証券(株券)	2660万円
出資金	25億2618万円
物品(美術品、学校備品など)	1616点
※取得価格100万円以上	
債権(貸付金、和解金など)	8140万円
基金積立金	151億5739万円